



## 中部大学春日丘高校 SGH課題研究 平成28年度 インドネシア研修 研修行程と研修説明会の実施

### ● インドネシア研修の概略

昨年度SGHの指定を受け、国際コース第2学年は東南アジアを中心に世界の現状と課題について調べ学習をしてきました。しかし、インターネットや本だけではわからないことが多くあります。現地の空気を吸い、人と出会い、話すことで相手国のことを理解することができます。

そのために、代表生徒は8月にインドネシア、3月にベトナムへとフィールドワークに出かけます。生徒たちは多くの刺激を受けて、研究にも熱が入ることが期待されます。

#### ◆ 研修日時

平成28年8月8日(月)～13日(土) (5泊6日)

#### ◆ 訪問地域

インドネシア(ジャカルタ・南タンゲラン・南ジャカルタ)



#### ◆ 研修目的

- ・東南アジアの文化・歴史・経済について知り、肌で感じる。
- ・各個人の研究テーマに関し調査、研究を行う資料を集める。
- ・現地の人々とふれあい、異文化理解・多文化共生の感覚を身につける。
- ・グローバル人材としての問題解決能力・コミュニケーション能力・発信力を身につける。

#### ◆ 研修参加者：第2学年 10名

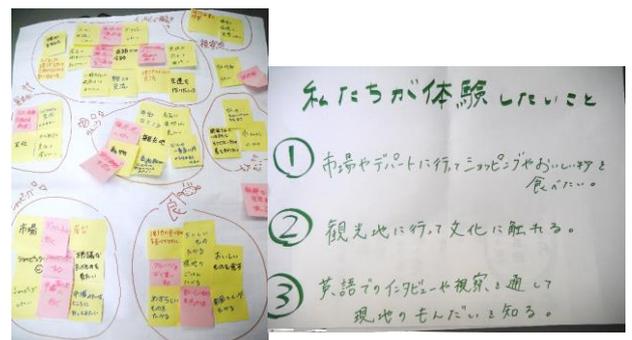
氏名	研究領域
柴田 和哉	医療・福祉
今井 春伽	医療・福祉
小野 こまち	国際ビジネス
片桐 有紗	医療・福祉
加藤 萌寧	医療・福祉
小島 沙英	環境・エネルギー
徳本 歩佳	国際ビジネス
安江 美咲	国際開発
若林 昂樹	国際開発
劉 羅賢	医療・福祉

#### 研究領域について

グローバル課題研究では、4領域(国際開発, 国際ビジネス, 環境・エネルギー, 医療・福祉)に分かれ研究を進めています。インドネシア研修に際しても自分の研究領域の中で個人テーマを持ち、フィールドワークを行います。

### ■ 事前研修

インドネシア研修に行く前に、事前研修を行っています。何のために研修を行うのか、どのようなことが体験したいのかを考え、訪問先について事前に調べ、質問を考えています。よりよい研修にするためには、事前の学びも重要です。



## ■ 研修行程 <予定>

日程	行程
8/8(月)	中部国際空港 羽田経由 ジャカルタ着
8/9(火)	じゃかるた新聞訪問 日本大使館表敬訪問 モナス(独立記念塔)・モスク見学 清水建設訪問(地下鉄工事見学) KAIKOUKAIクリニック訪問
8/10(水)	南タンゲラン国立第2高校訪問・交流 ショッピングモール(イオン)見学
8/11(木)	JICAプロジェクトサイト(南ジャカルタ)訪問 市民病院 訪問 JICAインドネシア訪問 筑波大学附属坂戸高校との意見交換会
8/12(金)	プナブール高校訪問・交流 日本企業訪問
8/13(土)	ジャカルタ発 成田経由 中部国際空港着

### 日系企業への訪問

インドネシアには多くの企業が進出しています。現地で活躍する日本人にもお話を聞きます。

\*じゃかるた新聞

インドネシアに住む日本人向けに新聞を発行しています。中部大学の卒業生も勤めています。

\*清水建設

ジャカルタの地下鉄工事を請け負っています。実際に地下鉄の工事現場を見学させていただきます。

\*KAIKOUKAIクリニック

名古屋にある偕行会クリニックがジャカルタに進出しています。インドネシアと日本の医療事情の違いを教えてください。

### 国際機関への訪問

日本大使館、JICAインドネシア事務所に表敬訪問をします。本研修では一般の旅行では行くことができない場所に行くことができます。日本とインドネシアのつながりや、日本の国際協力について学びます。

また、JICAが環境プロジェクトを行っている村を訪問し、現地の人々の生活に触れ、声を聞くことで、国際協力の成果や今後の課題を考えます。

### 現地高校への訪問

南タンゲラン国立第2高校、プナブール高校へ訪問します。2校とも大変優秀な高校であり、日本が好きで日本語の勉強をしている生徒も多くいます。今回の訪問では、授業に参加させていただいたり、お互いの国を知るためにプレゼンテーションをしあったり、意見交換をする予定です。参加生徒たちは交流に向けて現在準備を進めています。



## ■ 研修説明会の開催

6月18日(土)参加生徒と保護者を対象に研修説明会を開催しました。途上国での研修のため、治安や病気の心配も多いと思います。研修を安全に行うために、危機管理・連絡体制をしっかりと行っていくことをご説明しました。まずは元気に帰ってくるのが一番です。ルールを守りながら、楽しく実りある研修にしましょう。

